

公益財団法人倶進会

# 科学技術社会論・柿内賢信記念賞 2016年度公募

応募〆切:2016年8月1日(月)  
当日消印有効

科学技術社会論・柿内賢信(かきうち よしのぶ)記念賞(特別賞、奨励賞、実践賞)の公募を下記の要領で行います。ぜひご応募くださいますよう、ご案内を申し上げます。

※今年度から特別賞を新設し、従来の優秀賞は廃止されました。昨年度までとは要領が異なりますのでご注意ください。

- 特別賞** 研究または実践における科学技術社会論に対する貢献の実績に対して授与します。
- 奨励賞** 今後の発展が期待される研究を行う個人に授与します。
- 実践賞** 実践活動(科学技術社会論の社会応用、または社会実践を通じた科学技術社会論の研究)を行う個人に授与します。

希望する1部門を選択して1点のみ応募してください。複数部門への応募、あるいは1部門への複数応募は無効になります。なお、内容に応じて、選考委員会の判断により審査部門を変更することがあります。

## 公募要領・応募用紙(推薦書/研究計画書)のダウンロード

<http://jssts.jp/>

問い合わせ先  
柿内賢信記念賞事務局  
(科学技術社会論学会事務局が兼務)  
<http://jssts.jp/>  
Tel: 03-5937-0317 Fax: 03-3368-2822  
(株)国際文献社内 科学技術社会論学会事務局  
〒162-0801東京都新宿区山吹町358-5

- 「科学・技術と社会の問題」に関する研究・実践活動を行う国内在住の個人を幅広く対象としています。(科学技術社会論学会の会員に限定するものではありません。)なお、3年以内に本賞を受賞された方の奨励賞および実践賞への応募申請はできません。特別賞はまったく新しい賞であり、過去の本賞の受賞歴は問いません。
- 特別賞の受賞者には賞金(70万円)を授与します。奨励賞と実践賞の受賞者には研究助成金(原則として1件につき30万円から50万円)を授与します。本年度の採択件数は特別賞1件、奨励賞1件、実践賞1件を予定しています。
- 授賞式は科学技術社会論学会年次大会の総会(11月5日(土)北海道大学)で行う予定です。
- 特別賞の受賞者には、原則として本年度の科学技術社会論学会年次大会で行われる授賞式に出席し、記念講演をしていただきます。
- 特別賞は自薦または他薦とします。他薦の場合には、推薦者は被推薦者の同意を得ていなくても結構ですが、被推薦者への連絡方法を推薦書に明記してください。奨励賞と実践賞は自薦に限ります。
- 公募要領および応募用紙(推薦書/研究計画書)は上記のリンクからダウンロードできます。それが困難な方は、柿内賢信記念賞事務局にお申し出いただければお送りします。
- 応募書類は柿内賢信記念賞事務局に書留にてお送り下さい。